

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成19年度第4回）の開催結果について
記者発表資料

関東地方整備局では、平成20年1月23日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

- ・河川事業 再評価----- 8件の継続を承認
 事後評価----- 1件を承認
 事後評価（報告）-- 2件
- ・道路事業 再評価----- 7件の継続を承認
 事後評価----- 3件を承認
- ・港湾事業 事後評価----- 1件を承認
- ・営繕事業 事後評価----- 2件を承認

なお、議事概要は、別紙のとおりです。

配付資料については、関東地方整備局ホームページでご覧下さい。

関東地方整備局ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>)→情報公開→事業評価よりお入り下さい

直接お入りの方は <http://www.ktr.mlit.go.jp/kyoku/office2/jigyohyoka/index.htm>

平成20年1月24日
国土交通省関東地方整備局
企 画 部

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、横浜海事記者クラブ、
神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、
刀水クラブ、千葉県政記者会、東京都庁記者クラブ、
神奈川県政記者クラブ、山梨県政記者クラブ、長野県庁会見場、
長野市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 TEL.048-601-3151（代表）
048-600-1329（夜間直通）

地方事業評価管理官 吉田 高樹（内線2118）
企画部 事業調整官 田村 俊彦（内線3116）

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成19年度第4回）
議事概要

1. 日 時 平成20年1月23日（水）15：00～18：00

2. 場 所 ラ・ベル オーラム B2階

3. 出席者

[委員長]

森地 茂 （政策研究大学院大学教授）

[委員]

秋山 哲一 （東洋大学工学部建築学科教授）

磯部 雅彦 （東京大学大学院新領域創成科学研究科教授）

一色 誠一 （日本経済団体連合会都市・地域政策委員会企画部会長）

岩崎 政明 （横浜国立大学大学院国際社会科学研究科教授）

岩崎 美紀子 （筑波大学大学院人文社会科学研究科教授）

進士 五十八 （東京農業大学地域環境科学部造園科学科教授）

中条 潮 （慶應義塾大学商学部教授）

西谷 隆亘 （法政大学工学部都市環境デザイン工学科教授）

山岸 秀雄 （特定非営利活動法人NPOサポートセンター理事長）
（敬称略、五十音順）

[関東地方整備局]

副局長 伊藤、副局長 佐藤、総務部長 小林、企画部長 横山、
建政部長 上田、河川部長 柏木、道路部長 上野、
港湾空港部長 高橋、用地部長 油谷 他

[中日本高速道路株式会社]

建設事業本部長 奥脇

4 . 議 事

(1) 挨拶

- ・ 関東地方整備局 副局長

(2) 審議

1)再評価対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の河川事業 8 件、道路事業 7 件の概要説明

2)事後評価対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の河川事業 1 件、道路事業 3 件、港湾事業 1 件、
営繕事業 2 件の概要説明
河川事業 2 件の報告 ()

3)審議

- ・ 事務局より説明された再評価対応方針 (原案) 及び事後評価対応方針 (案) は、承認する。

再評価対象事業

(河川事業)

利根川・江戸川改修事業	継続
渡良瀬川改修事業	継続
烏川・神流川改修事業	継続
鬼怒川改修事業	継続
常陸利根川改修事業	継続
中川・綾瀬川改修事業	継続
小貝川改修事業	継続
鬼怒川上流域直轄砂防事業	継続

(道路事業)

一般国道 1 号 新湘南バイパス	継続
一般国道 1 4 号 両国拡幅	継続
一般国道 1 7 号 上武道路	継続
一般国道 1 7 号 本庄道路	継続
一般国道 1 7 号 鯉沢バイパス	継続
一般国道 1 5 8 号 松本波田道路	継続
一般国道 3 5 7 号 東京湾岸道路(神奈川県区間)	継続

事後評価対象事業

(河川事業)

特定構造物改築事業(京成押上線荒川橋梁架替事業)

渡良瀬遊水池総合開発事業(報告)()

荒川中流流水総合改善事業(報告)()

(道路事業)

一般国道52号 甲西道路

一般国道20号 日野バイパス

一般国道17号 深谷バイパス

(港湾事業)

横浜港 大榎橋地区旅客ターミナル整備事業

(営繕事業)

千葉第2地方合同庁舎

東京税関コンテナ貨物検査場

- () 渡良瀬遊水池総合開発事業及び荒川中流流水総合改善事業については、第三者からなる「関東地方ダム等管理フォローアップ委員会」において審議されていることから、その審議結果を事業評価監視委員会に報告した。

< 委員からの主な意見等 >

(河川事業)

- ・ 策定作業中の河川整備計画において、審議対象の事業の位置づけが変わらない見通しであるため、原案とおりました。
- ・ 河川整備計画については、策定後速やかに、その結果を事業評価監視委員会に報告する。

(道路事業)

- ・ 再評価に関する総事業費、暫定形の便益発生に関する質疑があった。

(港湾事業)

- ・ 港湾の埠頭機能と上物施設を一体として評価するか、分離して評価するかをケースに応じて検討すること。

(営繕事業)

- ・ 民間ビルを借り続けた場合の賃料と増築したことによる工事費用との比較検討が必要である。